

全校朝礼

- ・ 皆さん、おはようございます。まず、はじめに『感謝状』の紹介をしておきます。生徒会が中心となって行われた歳末の募金活動に対して、大阪市立総合医療センターより『感謝状』が送られました。
- ・ 先週の金曜日に生徒会役員の皆さんに『感謝状』をお渡ししました。『感謝状』に添えられた病院長様からの書面の一部を紹介します。
- ・ 「このたびは、北稜中学校の皆さまからご寄付いただきありがとうございました。皆様から頂きましたご寄付につきましては、新型コロナウイルス感染症対策として大切に使用させていただくこととなりました。いただきましたお志に心温まる思いでいっぱいです。」とのことでした。
- ・ 『感謝状』については、ピロティールにあるショーケースに入れてありますので、機会があれば見ておいてください。
- ・ さて、コロナウイルスに関わっては、1月13日(水)に2月7日(日)までを実施期間とする『緊急事態宣言』が大阪においても発出されました。
- ・ 今までにも増して、感染防止対策を徹底するようお願いいたします。マスクを外している給食時や運動部活動時などでの近距離の会話は特に注意をしてください。
- ・ 教室の換気なども、もう何度も同じことを言われているので分かっていることと思いますが必ず行うようにしてください。
- ・ 一昨日の1月17日は、26年前(1996年)に発生した『阪神・淡路大震災』より犠牲となった方々を追悼する日でありました。
- ・ 私の自宅は大阪の堺市ですが、26年前の地震発生時はかなりの揺れがあり、当時まだ生まれて半年ほどの寝ている子どもの上に覆いかぶさったことを今でもはっきりと覚えています。
- ・ 幸い大きな被害はありませんでしたが、震源に近いところでは6,000人を超える人々が犠牲となりました。
- ・ その15年後の2011年3月には、2万人を超える死者・行方不明者を出した『東日本大震災』が発生しました。
- ・ この時の地震では、大阪も揺れました。私は、地震発生時に仕事で少し疲れていて、床がくるくる回る感じかしたので自分では「めまいだ」と思ったところ「先ほど大きな地震が東北でありました」と聞いたので、この時のこともよく覚えています。
- ・ ネットで東北の津波の様子を見た時は、これは映画の一場面で本当に起こっていることとは信じることができない状況でした。
- ・ 1996年の『阪神・淡路大震災』と2011年の『東日本大震災』の15年の間にも、2004年『新潟中越地震』という『阪神・淡路大震災』と同じ震度7の大地震が発生して多くの被害が起こっています。当時、運動場でクラブ活動をしていた生徒が立っていることができないほどの揺れであったと聞いています。
- ・ 君たちは13～15歳の年齢で、人生100年と言われる時代に生きていく中で、大きな震災などの自然災害を経験することになると思いますが、その時の災害を最小限に抑える準備を必ずしておくことが大切です。
- ・ 「寝室に倒れてくるような大きな家具はないでしょうか?」「家族との連絡方法は確認していますか?」「災害に備えて非常持出袋などを準備していますか?」1月17日は様々なことを考える日となりました。